

学校長の川井 俊之です。よろしくお願いいたします。校舎から法隆寺を望むことができる本校は、今年創立136年目を迎えます。令和5年度は新1年生119名を迎え、全校児童658名でスタートしました。今年度はコロナ禍が明け、子どもたちが、友だちの表情をよく見てコミュニケーションをとれるようになり、明るく元気に活動できるようになってきました。本校では、児童の学びを止めることなく教育活動を進めて参ります。

本校は、「爛々 瞳輝かせ 笑顔であいさつし合い いきいきと自ら学ぶ子の育成」を教育目標に、「子どもたちがさらに爛々と輝く学校」を目指しています。また、児童には爛々と瞳を輝かせるための合言葉として、A（あいさつ）K（けじめ）R（礼儀）を折に触れて伝え、確かめています。この合言葉を大切にして、みんなが規範意識を持って行動すれば、どの子も笑顔で楽しい学校生活を送れるものと考えています。こうした教育目標や合言葉の根底には、聖徳太子の時代から受け継がれ、大切にされてきた十七条憲法の第一「和を以て貴しとなす」の心が流れています。

学校の教育目標のもと、子どもたちは、本校で様々な学習に取り組んでいきます。ただ、多様化の時代、たくさんのことを子どもたちは考え、自ら判断していかなければなりません。時には悩むこともあるでしょう。ただそんな時も、一人で考えるのではなく、まわりの人たちと一緒に考え、乗り越えていってほしいと思います。私たち教職員は、子どもたちに学習を教えるだけでなく、子どもたちにとって、よい相談役になれるよう努力していきます。学校で学習することは楽しいなとみんなが思えるような斑鳩小学校になってほしいと思っています。

学校の教育活動の深化・充実のためには、保護者や地域のみなさまのご理解・ご支援が必要です。これまでに引き続き、学校が地域住民等と目標やビジョンを共有し、地域と一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校づくり」を進めていきたいと考えています。

今年度も、教職員が教育目標に向かって一丸となり、保護者や地域のみなさまとも連携を図りながら教育活動を推進してまいります。本校の教育にご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。